

北海道地域福祉学会ニュース No.47

発行日：2016年8月21日

編集：北海道地域福祉学会広報委員会（委員長 忍 正人）

【報告】第1回定例研究会を開催しました

厚生労働省は2025年（平成37年）を目途に高齢者の尊厳の保持と自立生活の支援の目的のもとで、可能な限り住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、「地域包括ケアシステム」の構築を推進しています。これらの動向を受け、今年度の研修会は展開していきます。

2016年6月4日（土）北星学園大学を会場に開催された第1回定例研究会では、北海道医療ソーシャルワーカー協会理事・中央E支部長 石田 潔氏にご講演いただきました。今回の定例研究会では、19名の方にご参加いただき、「地域包括ケアシステム」の構築における「医療と介護の連携」に注目して「医療現場からみる医療・介護連携の課題」のテーマのもと、小樽ソーシャルワーカー連絡協会（そある）や後志つながるネットの取り組みを学びました。



【報告】通常総会が終了いたしました

2016年6月4日（土）に北海道地域福祉学会2016年度通常総会を開催いたしました。総会では2016年度事業計画案、収支予算案が承認されましたのでご報告申し上げます。

□第2回定例研究会の開催について

2016年9月24日（土）14時より、講師に有限会社アット（石狩市）代表取締役 運上 昌洋氏をお招きし、「石狩のネットワークで作り上げる閉院跡地を活用したいしかり地域交流プラザあいまちの設立によるいしかりあいまち地域共生モデル」をテーマとして定例研究会を開催いたします。

石狩市を故郷としてこだわる運上さんが、住民が主体となって地域包括ケアシステムの構築に取り組んでいる事例から、協働・共生の実践について学びます。

皆様のご参加をお待ちしております。

と き 2016年9月24日（土）

14時00分～16時00分

と ころ 北星学園大学 第2研究棟地下1階

第3会議室(札幌市厚別区大谷地西2-3-1)

テ ー マ

「石狩のネットワークで作り上げる
閉院跡地を活用したいしかり地域交流プラザあいまち
の設立によるいしかりあいまち地域共生モデル」
有限会社 アット 代表取締役 運上 昌洋 氏
参加費 学生（院生除）：無料、会員：500円、非
会員：1,000円（当日受付で申し受けます）
参加申込 参加申込書にて9月20日（火）までに、
FAX、ホームページメールフォーム、Eメールにて
お申し込みください。申込書はウェブサイト
（<http://www.hacd.jp>）からダウンロードできます。

<講師による事業概要メモ>

地域の様々な課題を繋げ合わせ、新しい地域共生モデルを目指しています。

地方の地域課題、高齢化、少子化、人口減少、空き家・空き店舗、子育て等の課題を考え、空き家、空き店舗を活用し、様々な高齢者に対応した事業の展開、人口減少に伴う地域のすべての人の活用・連携、商店街・町内会等様々な地域活動との連携、高齢者、障がい者、子育て世帯と地域を共生させた拠点づくりを行い、そこからまちづくり、地域づくりを目指します。

事業形態は、地域のニーズに対し、それを継続的に対応していく、コミュニティビジネスを中心として実施しています。

公益性と収益性をバランスよく考えながら、行政、企業、学校、事業団体、地域（商店街、町内会）、ボランティア等、様々な連携の元、いしかりあいまち地域共生モデルを実施していきます。



※有限会社アットホームページより

▶ 事務局より

☑北海道地域福祉研究第19巻の発行について

(編集委員会)

北海道地域福祉研究第19巻は現在、著者による校正作業を依頼し、次回研究会頃（9月24日）に掲載予定して最終点検作業を進めております。投稿いただきました皆様には大変ご迷惑をおかけしておりますが、ご理解の程よろしくお願い申し上げます。

☑会員状況（2016年8月20日まで）

【新規入会（敬称略、入会順）】

高橋潤（サポートシステム研究会）、隼田尚彦（北海道情報大学）、Kurt Ackermann（北星学園大学）、運上昌洋（有限会社アット）、伊藤新一郎（北星学園大学）、鹿目敬介（旭川市社会福祉協議会）、古山明美（北星学園大学社会福祉学研究所）、石田潔（小樽中央病院）以上8名。

（現会員数：135名）

☑業務委託や講師等の派遣調整を行います

本学会では、学会役員及び会員の研究活動を社会還元するため、各種の業務委託や講師派遣等を実施しています。事務局において調整やご相談に応じておりますので、各方面への周知協力並びに事業へのご協力をお願いいたします。

2015年度には、北海道社会福祉協議会が主催する「ボランティア担当市区町村社協向け相談会」（全3回）に対し、アドバイザーを派遣しています。

☑学会費の納入をお願いします

学会規約に基づき会費は年額5,000円、会費を2年以上滞納した会員は理事会にて退会したとみなすことができると定められておりますが、より多くの会員の皆様と共に北海道の地域福祉研究を推進するため、会費の納入にご協力をお願いいたします。

ご連絡がない状態が続きますと退会となり、再び会員登録を行う際には未納分の納入をご依頼することとなりますので、ご注意願います。

☑会員情報の変更をご連絡ください

勤務先や所属先、役職等、会員情報登録に変更があった場合は、事務局にご連絡をお願いいたします。会員情報の変更用紙は学会ホームページよりダウンロードが可能です。

☑2016年度学会行事予定

第2回定例研究会	9月24日（土）
全道研究大会	11月12日（土）
第3回定例研究会	2月18日（土）

☐事務局（事務局員：篠原・佐藤・畠山）

〒004-0022 札幌市厚別区厚別南2丁目7-28

一般社団法人 Wellbe Design 内

TEL：011-801-7450

FAX：011-801-7451

Eメール：info@hacd.jp

URL：http://www.hacd.jp